

いせ もりじんじゃ はしごじし
伊勢の森神社 梯子獅子

所在地：淡路市 中田



梯子獅子 出典：一般社団法人淡路島観光協会HP



踊り

出典：財団法人淡路島くにうみ協会HP



だんじり

出典：財団法人淡路島くにうみ協会HP

伊勢の森神社は、淡路市中田の集落を抜けた奥深い森にある小さな神社です。毎年4月には、春祭りが開催され、桜が咲き乱れる境内で獅子舞が披露された後、梯子の間に張られた綱を獅子が渡る「梯子獅子」が行われます。

春祭りは、享保13年（1728）に牛馬の疫病を治め平和を祈願するため、伊勢の皇太神宮の分霊を移し社殿を設け、獅子舞を奉納したことが始まりであると伝えられています。組んだ梯子に張られた綱の上で見事な空中芸を演じる「梯子獅子」は、全国的にみても大変珍しく、淡路島の個性豊かな祭りの景観を感じさせます。

【景観の特徴】

自然がつくりだす景観

歴史がつくりだす景観

✓ 生活・文化がつくりだす景観

新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道津名一宮 IC から県道 66 号線へ、約 1 km を右折。車で約 20 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図